

クリーンレイク諏訪 諏訪湖だより

No.59

12月

2023/令和5年



今回のトピックス

新特高受変電設備の使用を開始しました

令和3年度から進めてきた特高受変電設備の改築工事が終了し、9月15日に使用を開始しました。特高受変電設備は、電力会社から処理場専用の送電線により特別高圧の77,000Vで受電し、変圧器で高圧の3,300Vに変換する設備です。この電気は、電気室を経由して処理場の各施設に送られます。長野県の施設のうち特別高圧で受電している施設は、当処理場と県庁庁舎の2箇所のみです。

旧特高受変電設備は、昭和53年（1978年）の設置から45年使用し、その役割を終えました。

この工事は、電力供給及び処理場の運転を維持しながら行う必要があったため、処理場内の各施設への影響が最小限となるよう、施工業者や電力会社と綿密に調整しながら工事を進めました。

■ 特高受変電設備の概要

- 受電概要 三相3線式 77,000V 2回線受電
- 主要機器 ガス絶縁開閉装置（C-GIS） 一式
主変圧器（4,000kVA 77,000/3,300V） 2台



ガス絶縁開閉装置（手前）及び主変圧器（奥）



特高監視操作盤



設置工事の状況



使用前自主検査の状況

防災訓練を実施しました

令和5年11月10日にクリーンレイク諏訪で防災訓練を実施しました。

大地震が発生した想定の中動対応訓練では、災害対策本部を設置し、班に分かれて発生直後における来場者の避難誘導、安全防護や初期消火、処理場設備の点検及び応急処置を行いました。

実地訓練では、消火栓による放水訓練や担架の組立て及び搬送訓練のほか、消防署職員を招いた煙体験ハウスによる避難訓練や水消火器による消火訓練を行いました。

災害時に必要な対応や方法が確認でき、大変有意義な訓練となりました。



災害対策本部の活動状況



消火栓による放水訓練

マレットゴルフ場の落ち葉清掃が行われました

クリーンレイク諏訪には、約380本の桜をはじめ、様々な樹木が植えられており、秋には美しい紅葉を眺めることができる反面、落ち葉が多いのが悩みの種です。

特に地域融和施設であるマレットゴルフ場には多くの落葉樹があります。そのため、毎年マレットゴルフ場が冬期閉鎖になる前に、諏訪市マレットゴルフ協会による落ち葉清掃が行われています。

今年は11月30日に約80の方が熊手などを使って落ち葉を集めました。きれいにさせていただき、ありがとうございました！



落ち葉清掃の様子